

# 交通局

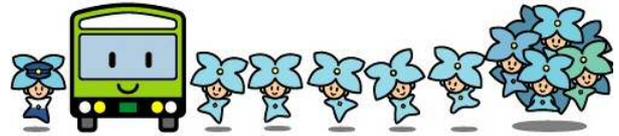
## 〈要求の基本的考え方〉

- ◆ 安全・安心な運行の確保
- ◆ 地域社会への貢献
- ◆ 収入の確保
- ◆ 路線の再編
- ◆ 人材の確保
- ◆ 業務の改善

交通事業会計要求総額 2,284百万円  
(対前年度 +6.5%)

収益的収入 2,154百万円  
収益的支出 2,092百万円

差引 62百万円  
単年度資金収支 32百万円



### — 主要事業 —

### — 要求額 —

バス運行事業……………2,284百万円

うち

お客様満足向上事業……………10百万円

安全・安心で快適なバス運行事業……………36百万円

施設リフレッシュ事業……………42百万円

## ●お客様満足向上事業

### ■ バス利用促進の取り組み

イラストマップ（地図上に先行を表示など）のようなわかりやすい路線図等により運行の見える化を行います。

加えて、自治会等地域へ出向いての説明会開催を始め、免許返納者への割引制度の導入やキャラクターラッピングバスの運行等により利用促進を図ります。

### ■ 互換性のあるICカード導入

利用者の利便性の向上や利用促進を図るため、他の事業者のシステムと互換性のある新たなICカードシステムの平成30年度導入に向けて、外部有識者等による検討会を立ち上げるとともに、利用者へのアンケート等調査・検討を行います。

## ●地域社会への貢献事業

### ■ 子育て支援制度の導入

子どもと子育て家庭を地域社会全体でさらに支えていくため、幼児全員の運賃無料化や妊婦運賃の軽減など、新たな子育て支援制度の導入を検討します。

### ■ 認知症サポーター養成

平成28年度中に、運転者全員に認知症サポーター養成講座を受講させます。正しい知識を習得させ、高齢者の安全・安心なバス利用や高齢者の見守りで地域に貢献します。

## ●安全・安心で快適なバス運行事業

### ■ バス車両の更新

老朽化したバス車両を、高齢者や障害者でも乗降しやすいノンステップバスに更新します。（平成28年度：乗合大型1台）

### ■ ドライブレコーダーの導入

平成28年度中に全車への導入を図り、安全・安心な運行を確保するとともに、乗務員の安全意識向上や省エネ運転による経費削減を図ります。

### ■ バス前照灯ヘッドランプのLED化

平成29年度までに順次LED化し、視認性向上による安全な運行の確保を図ります。

## ●施設リフレッシュ事業

### ■ 営業所・整備棟の改修等

女性が働きやすい職場環境の整備（女性運転者トイレ）や老朽化の著しい設備（洗車機等）の更新等を行います。

## ●人材の確保

### ■ バス運転者の継続的な確保

引き続き2ヶ月毎の採用試験や効果的な広報等により、継続確保を図るとともに、女性運転者が働きやすい勤務体制や職場環境の改善を検討します。

### ■ 運行管理部門の人材育成

将来の運行管理部門を担う人材の育成を行うため、計画的に正規職員を採用します。